

平成25年第5回白石町議会臨時会会議録

会議月日 平成25年8月12日（第1日目）
場 所 白石町役場議場
開 会 午前9時30分

1. 応招議員は次のとおりである。

1番	川崎一平	10番	秀島和善
2番	前田弘次郎	11番	井崎好信
3番	溝口誠	12番	大串弘昭
4番	大串武次	13番	内野さよ子
5番	吉岡英允	14番	西山清則
6番	片渕彰	15番	岩永英毅
7番	草場祥則	16番	溝上良夫
8番	片渕栄二郎	17番	久原房義
9番	久原久男	18番	白武悟

2. 不応招議員は次のとおりである。

なし

3. 出席議員は次のとおりである。

応招議員に同じ

4. 欠席議員は次のとおりである。

不応招議員に同じ

5. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者は次のとおりである。

町長	田島健一	副町長	杉原忍
教育長	江口武好	総務課長	百武和義
財政課長	片渕克也	学校教育課長	北川勝己
農村整備課長	嶋江政喜	土木管理課長	小川豊年

6. 議会事務のため出席した事務局職員は次のとおりである。

議会事務局長 鶴崎俊昭
議事係長 吉岡正博

7. 会議録署名議員の指名 会議録署名議員に次の2人を指名した。

16番 溝上良夫 17番 久原房義

8. 本日の議事日程は次のとおりである。

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 提案理由の説明

日程第4 議案第45号 新有明漁港水産生産基盤整備事業棧橋施設8号工事請負契約の変更について

日程第5 議案第46号 平成25年度福富中学校教育用・校務用パソコン等購入契約について

日程第6 議案第47号 平成25年度白石町一般会計補正予算（第2号）

9時30分 開会

○白武悟議長

ただいまから平成25年第5回白石町議会臨時会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付の議事日程表のとおりであります。

地方自治法第121条の規定に基づき、本臨時会に説明のため出席を求めた者はお手元に配付の名簿のとおりであります。

日程第1

○白武悟議長

日程第1、会議録署名議員の指名をいたします。

会議規則第112条の規定により、本日の会議録署名議員として溝上良夫議員、久原房義議員の両名を指名いたします。

日程第2

○白武悟議長

日程第2、会期の決定を議題にします。

お諮りします。

本臨時会は、本日の1日間にしたいと存じます。

御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。よって、本臨時会は、本日の1日間とすることに決定しました。

町長より議案が提出されております。これは皆様方に配布をいたしております議案一覧表のとおりでございます。

日程第3

○白武悟議長

日程第3、議案第45号から議案第47号までを一括して議題といたします。ただいま上程しました議案について提出者の提案理由の説明を求めます。

○田島健一町長

おはようございます。

本日、平成25年第5回白石町議会臨時会の開会にあたりまして、提案いたしました議案につきまして、その概要を御説明申し上げます。

まず、議案第45号「新有明漁港水産生産基盤整備事業棧橋施設8号工事請負契約の変更について」及び議案第46号「平成25年度福富中学校教育用・校務用パソコン等購入契約について」は白石町議会の議決に付すべき契約に該当するため、今回提案するものであります。

次に、議案第47号「平成25年度白石町一般会計補正予算（第2号）について」は、既決予算の総額に歳入、歳出それぞれ1億7,280万円を追加し、歳入、歳出それぞれ115億5,195万9,000円とするものであります。また、継続費の補正をいたしております。

提案した議案については以上のとおりでございます。詳細については課長から説明をさせます。それぞれ十分に御審議賜りますようお願いいたします。

以上でございます。

○白武悟議長

内容説明を求めます。

○嶋江政喜農村整備課長

議案第45号「新有明漁港水産生産基盤整備事業棧橋施設8号工事請負契約の変更について」御説明申し上げます。

契約の目的でございますけど、新有明漁港水産生産整備事業棧橋施設8号工事、工事場所につきましては白石町大字新明地先です。別紙で平面図を付けておりますので参照いただきたいと思います。

契約金額につきましては変更前が5億2,500万円、変更後が5億1,304万6,800円であり、差し引き1,195万3,200円の減額でございます。契約の相手方は富士・荒木建設共同企業体代表者富士建設株式会社でございます。

変更の主な理由といたしましては、既設棧橋本体の鋼材でございますけどスクラップによる変更で、約730万円の減額となっております。これにつきましては、当初既設の棧橋の鋼材の腐食が激しく、スクラップ、いわゆる買い取り不可能として計上しておりましたが、既設棧橋の取り壊しにおいて廃棄物収集運搬業者と現地確認の結果、鋼材の買い取りが可能であったため減額するものでございます。

また、起重機船の運搬の変更により、約360万円の減額となっております。これは、棧橋本体の床板据え付けに使用する起重機船300トンずりの運搬を当初長崎港からの運搬で計上をいたしておりましたが、再調査の結果、大浦港に在港しており、その起

重機船が使用可能であったため、運搬距離の変更に伴うものでございます。

変更の主な理由としては以上でございます。御審議のほどよろしく申し上げます。

○北川勝己学校教育課長

議案第46号「平成25年度福富中学校教育用・校務用パソコン等購入計画について」御説明申し上げます。

契約の目的としましては、平成25年度福富中学校教育用・校務用パソコン等の購入であります。納入場所は白石町福富中学校です。契約の方法は指名競争入札、契約金額につきましては税込みの1,522万5,000円です。契約の相手方は佐賀市鍋島町の株式会社学映システムであります。

今回のパソコン等購入につきましては、現在、福富中学校のパソコン教室に設置しておりますパソコン、これが導入後6年半を経過いたしております。大変古くなっておりますので、更新をするものであります。

購入内容につきましては、お手元のほうに資料を差し上げておりますとおり、先生及び校務用デスクトップ型パソコン、合計の18台、生徒・学習用としてタブレット型パソコン40台、ノート型パソコン3台、教育用・校務用のサーバ2セット、プリンター4台、パソコン、サーバ関連のソフトウェア、LAN等のソフトウェア1式、それとネットワーク機等でございます。

去る7月30日に8社による競争入札を行いまして入札の結果、落札金額1,450万円、落札率97.1%で学映システムが落札しまして8月1日に仮契約を行っております。

今回の契約につきましては、議会へ付すべき契約及び財産の取得及び処分に関する条例第3条の規定に該当するため、議会の議決を求めるものであります。

御審議のほどよろしくお願いいたします。

○片渕克也財政課長

議案47号「平成25年度白石町一般会計補正予算（第2号）について」その概要を説明させていただきます。

歳入、歳出それぞれ1億7,280万円を追加して歳入、歳出の総額を115億5,195万9,000円とするものであります。今回の補正予算は国及び県からの事業費の増額割り当てにより補正予算をお願いするものであります。

まず予算書9ページでございます。漁港整備事業費であります。今回、国の大幅な予算措置によりこれに対応するため補正予算をお願いするものであります。今回の増額により次年度で輸送用道路の整備を残すのみとなり、おおむね全体の予算が確保できることとなります。あわせて予算書の4ページでございますが、ここに記載しておりますとおり継続費について総額及び年割額の変更をお願いしているところであります。詳細については別添の説明資料にお示ししているところであります。

また、10ページの住宅総務費であります。住宅リフォーム緊急助成事業については6月の議会で追加1軒分をお願いしておったところでございますが、さらに県内調整分が生じまして、あと1軒の追加を要望しておったところ、予算の配分を受けることとなったので今回補正をお願いしております。

いずれの案件につきましても、早期の予算措置が必要となったため今回、臨時議会に提案を申し上げております。

よろしく御審議いただきますようお願いいたします。

以上でございます。

日程第4

○白武悟議長

議事進行につきましては質疑、討論、採決の順で行います。直ちに審議に入ります。

日程第4、議案第45号「新有明漁港水産生産基盤整備事業棧橋施設8号工事請負契約の変更について」を議題とします。

質疑ありませんか。

○久原久男議員

この件について少しだけ1点、2点、3点ですか、お聞きいたしますが、この作業用施設の土地購入の件、この分もいいですか。説明資料の中に作業用施設用土地購入というような。

○白武悟議長

久原議員、これは契約変更でございますので、それは補正予算のほうで。

○久原久男議員

補正予算のほうでということですか。

○白武悟議長

はい。

ほかにございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

質疑なしと認めます。

討論ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

討論なしと認めます。

これより議案第45号「新有明漁港水産生産基盤整備事業棧橋施設8号工事請負契約の変更について」採決をいたします。本案に賛成の方は起立願います。

[賛成者起立]

起立全員です。よって、議案第45号は原案のとおり可決されました。

日程第5

○白武悟議長

日程第5、議案第46号「平成25年度福富中学校教育用・校務用パソコン等購入契約

について」を議題とします。

質疑ありませんか。

○秀島和善議員

3点ほどお尋ねします。議案第46号においてですけれども、7月の30日に入札が8社で行われたということでありまして、8社名についてお尋ねします。そして入札額、入札率、どのようになっているのでしょうか。

もう1点は導入後、6年半ということですが、この老朽化ということでも6年半というのは当初からの予定の期間なんですか。他の小学校、中学校における関連してですけれども、この老朽化ということでの予定はありますか。

以上です。

○北川勝己学校教育課長

7月30日の8社による入札の状況でございます。業者名が中島商事、これは白石の方が本店でございます。有限会社トウタケ商事、有限会社ソエジマ、株式会社学映システム、株式会社佐賀電算センター、株式会社チワタ、株式会社ソーワ武雄営業所、リコージャパン株式会社佐賀支社佐賀西営業所、以上8社でございます。このうち、中島商事、ソエジマ、チワタ、リコージャパン、この4社につきましては辞退をされております。

予定価格を申し上げます。予定価格は税抜きの1,493万円、トウタケ商事が1,654万6,300円、学映システムが1,450万円それと佐賀電算センター1,798万3,800円、ソーワ1,690万7,500円でございます。

学映システムの落札率につきましては97.1%でございます。他の3社につきましては予定価格を上回っております。

福富中学校のリースの契約でございますけれども、前回は平成19年2月から平成24年1月31日までとなっております。6年半を経過しているところでございます。本来であれば5年間程度で更新が理想ではございますけれども、どうしても電子黒板等いろいろな機器等を整備いたしておきまして、年次計画を持って少し若干遅れ気味ではございますけれども計画的に整備を行っているところでございます。

他の小学校につきましては、今年度から8校について3つのグループに分けて移動パソコンということで考えているところでございます。なるべくコストを縮減すると方向性で考えているところでございます。白石小、北明小、有西小につきましては平成17年の3月に導入をいたしておきまして、リース契約を満了しております。

そういったことから今年度から移動パソコン教室等に移行する考えでございます。

内容については以上です。

○秀島和善議員

もう1点だけお尋ねいたしますけれども、来年度からコンピューターのシステムが大きく内容変更されると、現在多くの人たちがXPやWindowsを持っていますけれども、コンピューターの内容が変わるということですが、この時期に変更され

た内容は来年度からのコンピューターシステムの変更に対応できる内容になっている
んでしょうか。

○北川勝己学校教育課長

パソコンにつきましては日進月歩でですね、いろいろなバージョンアップでござい
ましたり機器等が毎年更新されている状況でかなりスピードが速くなっている所でござ
います。

Windows XPにつきましては、福富中学校のパソコンについてWindows
XPでございまして来年で切れるという事になっております。そういった事で今回
ですね、先生あるいは校務用につきましてはビジネスタイプのWindows 7でござ
います。タブレット型につきましては県の方で、県立高校新1年生からWindows
8ということとなっているようでございまして、それと同様のWindows 8
のタブレットパソコン40台を購入予定をしているところです。

○白武悟議長

ほかに質疑ありませんか。

○溝上良夫議員

まず最初に、さっきの入札に関してですけれども、私の記憶違いかもしれませんが
も入札に関しての内容ですね、書面で出すという話があったかなと思いますけれどもそ
の件についてまず1つ、それと学校教育ICT活用、これ資料に質問ですけれども25年
度電子黒板、端末の導入と書いてあります。県下でたぶん白石町は進んでいるほうだ
と思いますけれども、県下の様子、それと4番目に書いてある職員採用試験での電子黒
板を活用した模擬授業の導入と、そういうふうな事をうたわれておりますけれども当
町の考え、まずそれをお伺いいたします。

○北川勝己学校教育課長

入札の経過表につきましては財政課の方で資料を持たれておるかと思しますので、
それが必要であれば……。

○百武和義総務課長

溝上議員の御質問で入札の経過表について前回か前々回の時に1回資料として提出
した経緯はございました。はっきり毎回出すということを確認しておりませんでした
ので、今回ちょっと出し損ねておりますけれども遅れましたけれども至急出させてい
ただきたいと思えます。

すいませんでした。

○北川勝己学校教育課長

県内の電子黒板の整備状況でございましてけれども、今資料を持ち合わせておりませ
んのので後で報告をさせていただきたいと思えます。

白石町の方では25年度までに電子黒板66台でございます。あと、教員採用試験での電子黒板を活用した模擬事業の導入ということでございますが、学校の先生が新たに採用する時に電子黒板等のICT機器を十分に活用できるようにということで、試験の中にこういった模擬授業等を導入されてICTにできるだけ人材の確保ということで県のほうで考えられているところでございます。

○溝上良夫議員

一番最後の職員試験での電子黒板の活用を利用した模擬授業の導入を当町ではどう考えているのかということをお伺いしたんですけども、それとよく他町ではどうのこのという話があります。質問をするとですね。そういうことで他町の状況は調べてあると思うんですね。ICTの導入状況、活用状況、そこら辺は他町に負けないようにと私たちいつも議員言っております。そういうことで導入に向けてですね他町もやっぱり見ておかないといけないと思いますけどそこら辺の事をもう一度お伺いいたします。

○江口武好教育長

まず、26年度に向けての佐賀県の教職員の採用状況についてのICT、いわゆる電子黒板等の利活用について採用試験であったということですけども、これはあくまでも県費での採用の事でありまして、ここで任用された方がそれぞれの20市町に配置がなされるという事でございます。ですから、白石町そのものが採用で電子黒板云々というようなことはやっていないという事でございます。

ただ、それはそれですけど新しく、これは県の教育委員会が今からはICTの利活用教育という事で、指導力をアップするんだというようなそういった大きな目標といましようかそういうもとで今年度から電子黒板等の利活用についても採用試験に取り入れられたものだと思っております。採用そのものは白石町としてはできませんけど、今すでに来ていただいている先生方についてはしっかり電子黒板の利活用ができるように学校訪問等でもやっているというようなところでございます。

それからもう一つ、20市町の他市町の状況でございますけど県の教育委員会では県教委と20市町の教育長が集まりまして、そこに資料を配布しているかと思っておりますけど推進協議会というものが立ち上げられております。ここで、先進的なICTの利活用の教育を進めて行くんだというようなそういった事が確認をされているわけです。その中で県としましては少なくとも26、遅くとも27年度位までには、できれば電子黒板をとという話もあっております。その後に、まず中学校に生徒そのものが使うパソコンそのものをタブレット型を導入できないかというような事です。そして、さらに実証研究を進めまして小学校もというような県全体の事を考えておられるようです。

そういうことに基づきまして、白石町としましても予算の許す範囲で今日も提案をしているわけですけど、電子黒板を導入する。そして、子どもたちの今、パソコン室に配置をしてありますパソコンについても古くなったり期限がございますのでそれを入れ替えるときにタブレット型を入れていくというようなことを考えている所です。

それぞれ市町、財政事情といましようか、それぞれございますのでその辺は若干

でこぼこあるのかなと思っております。白石町そのものは、私は頑張っている所じゃないかなとそのように捉えているところでございます。

以上です。

○白武悟議長

ほかにございませんか。

○岩永英毅議員

関連してでございますが、財政課長にお尋ねをしたいと思います。

議会もだいたい議会改革推進委員会というのをしております。それで、タブレット端末なりを利用した議会を進めていってはどうかというのを個人的に考えておりますが、財政面の補填を考えられないか、早急には言いませんけれども年度内に議員提案したいと思いますが、そこら辺の財政事情を若干お知らせいただければ幸いです。

○片渕克也財政課長

御提案というか御意見いただきましたけれども、なるほど議会にも非常に便利な点もございますが、まだ導入についてそれぞれメリットも当然ございますがデメリット、あるいは運用の方法、その辺を少し協議をしてももちろん議員さん方の御意見も拝聴しながら事務局等とも打ち合わせをしながら検討してまいりたいというふうに考えております。

○白武悟議長

ほかにありませんか。

○久原久男議員

ここにデスクトップ型のパソコンWindows 7とWindows 8とがあるわけですが、これ統一して使用した方がいいと考えますがこの辺の事についてはどういうふうな考えで。それから価格面がどういうふうになるのか。それが2点目です。3点目が学校教育の場でインターネットにつないで色々な事を勉強していくわけですがその中で色々なアクセス問題あるかと思えます。この点について不正なアクセスとかそういった管理といいますか教育といいますかそういった面はどうしているのか、その辺について伺います。

○北川勝己学校教育課長

パソコンでございますけれども、先生用のパソコン、これにつきましてはWindows 7、これはビジネス用という事でいろいろな書類等の作成、管理ということでWindows 7の方が使い勝手がいいということでWindows 8はタブレット向きに開発されたような仕様となっております、タッチパネルとかそういう操作がタイプになっている所でございます。生徒用としてはタブレットを導入、また、県立高校についても新1年生からタブレット型のパソコンという事になっておりますので

それと併せて今後の活用をしてもらうという事で考えております。

価格でございますけれども、本体だけでいいですよやはりタブレット型が最新鋭といえますか新しいもので、タブレット型パソコンの方が3万8,000円ほど若干高いということになるかと思っております。

それと、インターネット等の関連でございますけれども、モラルの教育ということとこういったソフトウェアにつきまして不正アクセス、あるいはウイルス対策ということで、ソフト等をここに掲げておりますソフトウェアで対応していきたいと考えております。

○久原久男議員

今、不正アクセスというのがあちこちであって管理ができない状態というのが非常にあるわけですが、それが事故、事件につながっているという現実があるわけですよ。不正アクセスに対するソフトウェアがどこまで対処しているのか。

○北川勝己学校教育課長

先生のみならず生徒もでございますけれども、安全にアクセスするという事で先生につきましては、色々な通知表であったり成績表といった非常に秘密を守らなければならないというふうになっておりますので、担当の先生しか見れないというような二重のチェック体制はなっております。

それと、生徒用につきましても先生の側のパソコンで管理、そういったことをシステムでなっておりますので直接生徒ができるというものにはなっていないというところでございます。

○江口武好教育長

後半のあとの分について関連でございますけど、これは学校用の校務用あるいは子どもたちのパソコン室への設置云々が問題、課題であるわけですけど、非常に子どもたちの情報の環境といえましょうか家に帰れば当然パソコンがそこがございます。そして、携帯型のあれもございまして、だからそのあたりをどう使っていくのか、情報端末を使いたいじめというのが非常に今、問題、課題になっているわけです。ただ、学校につきましては指導要領に沿って全教育課程、小中学校とも進めて行くわけですけど一番最初のところに情報モラルというのをしきりに問うてあります。そして、特に小学校におきましては総合的な学習の時間というところで情報を使っているいろんな事を調べて探っていくわけですけど、その時も指導者は当然使う、非常に便利でございます。便利が上に裏があるということで、どういった使い方をしなくていけないかというモラルの面を小学生なりに身に付けさせると、それから中学校におきましてはこれは特に技術家庭では今は必須でかなりの時間を割いてこの情報教育というのをするわけですけど、この時も特に中学生なりに発達段階に応じましてルールとモラルと申しましょうか、その辺も併せてやっているというところなんです。車の自動車も一緒です。非常に便利だけど必ずルールを守らなければならないと、だから危ないからパソコンを触るな、使うんじゃないで今からは特に情報化社会ですから、その中でやっぱり生

活していかざるを得ないだろうと。そうであればその使い手を小さい小学生、あるいは中学生の時からどういったモラルを身につけさせるかと、それも1つの機器の導入とともに課題なのかなと、そのように考えているところです。

以上です。

○白武悟議長

これで質疑を終わります。

討論ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

討論なしと認めます。

これより議案第46号「平成25年度福富中学校教育用・校務用パソコン等購入契約について」を採決いたします。 本案に賛成の方は起立願います。

[賛成者起立]

起立全員です。よって、議案第46号は原案のとおり可決されました。

日程第6

○白武悟議長

日程第6、議案第47号「平成25年度白石町一般会計補正予算(第2号)」を議題とします。

質疑ありませんか。質疑の場合はページ何ページ、説明資料何ページということで質疑をお願い申し上げます。

○久原久男議員

先ほどの予算の事ですが、説明資料の1ページですね。新有明漁港整備事業の中の作業用施設用地購入、この件について少しお伺いいたします。

費用が3,781万円とありますが、この土地はどこですか。場所を明確にお答えください。それから、これは個人の名義になっていて購入するわけですが、買い上げの敷地の面積がいくらか、それに面積があって標準価格があるわけですが、有明側にありますね。これと比べた場合、どう違うのか。それから、この用地買収の時期はいつか。造成の時期はいつか。

何点かありますがよろしく申し上げます。

○嶋江政喜農村整備課長

公有財産購入費、作業用施設用地の購入の御質問でございますけど、今、予定をいたしております場所については、白石の協業共乾があります。その西側といいますかその一角を一応作業用施設用地購入としたほうがいいんじゃないかということで、今のところは計画しております。その理由といたしましては協業共乾の裏に一部、約9反、ちょっと今はつきり面積覚えてないんですけど作業用施設用地として造成をしております。それに隣接させて用地造成をしたほうがいいということと、協業用の漁

業者が使われる施設の近くが一番いいだろうということで隣接した西側を予定をしております。方向的にいけば西で北だから正式な方向としては北西ですかね、北西の方になると思います。

面積といたしましては、正式に言いますと27,007㎡でございます。

それと、価格面でございます。今まで用地造成をいたしました有明側及び白石側ですね、それにつきましては㎡1,400円で買収をいたしております。予算面についても同等の価格でということで高くも買えないし、直接これについては漁業者の負担が伴いますので同じ漁港整備でやった単価に合わせるということで今のところは考えております。

それと、買収の時期でございます。この予算が可決をいただきましたら最終的にまず申請を県の方、国の方にしなくちゃいけません。それがおりて早くても年度内になるかなと今のところですね。許可が早くおりれば、すぐ買収の手続きに入りますけど許可がおり次第ということでございます。

それと、造成につきましても年内に早めに許可がおりればすぐ造成をやりたいということで考えております。それと造成につきましては、なるべく新規土じゃなくて、事業費を抑えたいということもありますので他事業による残土等を使って造成をしたいということで考えております。

以上です。

○久原久男議員

今の用地の西側といいますか樋門の前の貯水池の東側の道路ですね。この前、課長見てもろうたと思うんですが、あそこから漏水が生じているわけですね。その用地の方に流れ込んでいるわけですよ。そういうのは解消されるものと見ていいわけですか。

○嶋江政喜農村整備課長

只江川の堤防、白石側の方でしたけど何ヶ所か漏水をいたしております。それで、武雄土木のほうとも連絡をいたしまして現地の立会等は済んでおります。この造成をやれば穴を塞ぐといいますか、大きい穴ではありませんので漏水は解決はするものはこちらの方としては考えております。

以上です。

○白武悟議長

ほかにありませんか。

これで質疑を終わります。

討論ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

討論なしと認めます。

これより議案第47号「平成25年度白石町一般会計補正予算(第2号)」について採決をいたします。本案に賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

起立全員です。よって、議案第47号は原案のとおり可決されました。

以上で臨時議会に付されました案件は終了しました。

これもちまして、平成25年第5回白石町議会臨時会を閉会いたします。

10時20分 閉会

上記、会議の経過を記載し、その相違ないことを証するため、地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

平成25年8月12日

白石町議会議長 白 武 悟

署 名 議 員 溝 上 良 夫

署 名 議 員 久 原 房 義

事 務 局 長 鶴 崎 俊 昭